優とぴあ

For You Day Service News!

第13号

社会福祉法人　奉優会
通所事業部　広報委員

奉優デイサービス
生活基盤（一般）型通所介護

Style for 優
生活支援（ﾘﾊﾋﾞﾘ）型 通所介護

優っくりデイサービス
認知症対応型通所介護

Club for 優
自発的健康ｸﾗﾌﾞ（介護保険外）

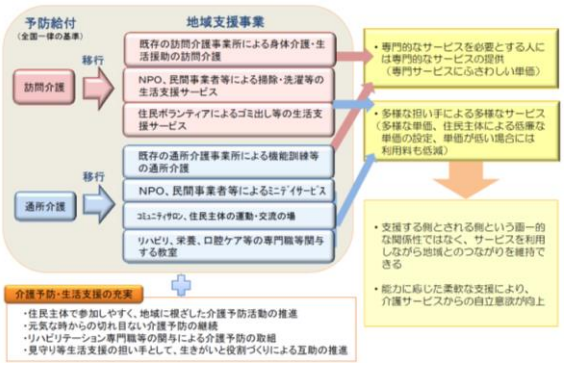
奉優会デイサービス

2016年7月15日発行

介護予防・日常生活支援総合事業の取り組み

介護保険予防給付のうち訪問介護・通所介護について、市町村が地域の実情に応じた取組ができる介護保険制度の地域支援事業へ移行（２９年度末まで）となりました。既存の介護事業所による既存のサービスに加えて、NPO、民間企業、ボランティアなど地域の多様な主体を活用して高齢者を支援していくこととなりました。高齢者は支え手側に回ることもあります。まさしく地域の皆さま総活躍社会です。

通所型サービスは、現行の通所介護に相当するものと、それ以外の多様なサービスから構成されます。 奉優会でも28年度4月より各事業所で総合事業がスタートしました。各事業所の取り組みをご紹介します。



通所型サービスA
総合ケアコミュニティ・せせらぎ　高齢者在宅サービスセンター



せせらぎでは4月から通所型サービスＡを開始しています。

区独自サービス通所Ａは2～4時間相当のサービスで、リハビリを中心に行っています。より自主性を重んじており、血圧測定やリハビリの記録などもご自身で記録して頂いています。6月現在、10名の方が登録されていて、内3名の方は予防サービスから移行された方々です。皆様午前中はせせらぎで積極的にリハビリをされ、午後はご自身のプライベート時間を楽しまれるなど、活き活きと充実した日々を過ごされていらっしゃいます。

通所型サービスB
中央区立高齢者在宅サービスセンターマイホームはるみ

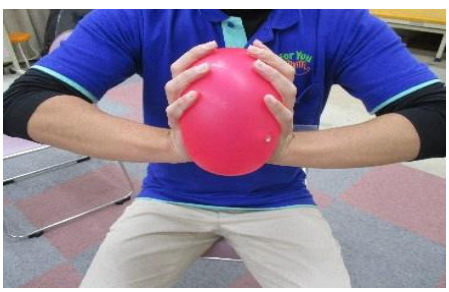
マイホームはるみでは、中央区月島地域の豊かな暮らしの通いの場として通所型サービスB月島交流カフェ」を月2回開催しています。白金いきいきプラザの齋藤職員の協力を得ながら、ストレッチ、脳トレ、ズンドコ体操を中心として、皆さまに積極的にご参加頂いております。

今年度は、当事業所が主体となり運営を行っておりますが、今後は地域の方々を中心とする運営へ移行させる事が目的です。

今後も地域の皆さまと、有意義な交流の機会に繋げられるよう取り組みます！



通所型サービスC
枝川高齢者在宅サービスセンター



枝川デイでは、江東区の総合事業　通所型サービスＣを運営することとなりました。通所型サービスCは、筋力トレーニングなどの運動に加え、しっかり栄養をとるための知識やお口のケアなどなど、総合的にトレーニングを行い、短期間で状態の改善を図るプログラムです。状態を改善したいと考えている、要支援1、2の方と要支援相当の方が対象です。自主来所に不安のある方にはご相談の上、送迎も行っております。定員は10名で週2回ご利用なので、皆さん顔見知りになり和やかな雰囲気でプログラムに参加されています。

優っくりカフェ（認知症カフェ）の取り組み

奉優会デイサービス事業部では、各事業所で認知症カフェを開催中です。認知症カフェとは、「認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、集う場」です。カフェを通して、認知症状がある方の役割支援や、ボランティアの活躍、専門分野からの情報提供など地域がカフェを通して認知症の理解や繋がりが持てる場所になります。

「認知症施策推進５か年計画（オレンジプラン）」では、「認知症の人やその家族等に対する支援として、認知症カフェの普及などにより、認知症の人やその家族等に対する支援を推進する」と位置づけています。

※一部2016 認知症対応の地域支援システム構築



ひがし優っくりカフェ
渋谷区　ひがし健康プラザ高齢者在宅サービスセンター　下村　教史





渋谷区ひがし健康プラザデイでは、平成28年4月よりカフェスペースを活用して、優っくりカフェ（認知症カフェ）を始めました。開催するにあたり、渋谷区認知症カフェ担当者様にもご支援をいただき4月29日開催させていただきました。ひがしデイの優っくりカフェは役割支援・認知症情報などの共有・理解・地域交流+楽しみを基本に、おやつ作り、カフェ運営、イベントの実施をしていきます。4/29はパンケーキ+音楽療法、5/5は白玉あんみつ+ダンス体操を実施して、多くの地域の皆様にご参加いただきました。

今後も、渋谷区ニュースなどで開催のご案内をさせていただきますのでよろしくお願いします。

さぎそうカフェ
奥沢　優っくりカフェ　中島　和子






デイホーム奥沢の１階には、あんしんすこやかセンターと奥沢居宅支援事業所と地域の皆様の憩いの場である「喫茶さぎ草」があります。４月より、毎月第二火曜日13：30～15：30まで「オレンジカフェ・さぎ草」がオープン！地域の方やケアマネージャー、デイご利用のご家族様や等々力の責任者もお花見外出の際にご利用者様と一緒に立ち寄ってくれました。今後イベントなども開催していく予定です

喜多見　優っくりカフェ
認知症対応型デイサービス喜多見　　遠藤　美輝






６月30日（土）にジョニーさんのスイーツ工房のケーキ販売会とコラボして、喜多見優っくりカフェを開催しました。

今回は飲み物のみの販売でしたが、気温が高いのもありケーキと一緒に飲み物を購入され、テーブルでゆっくり召しあがる方も多くいらっしゃいました。

ケーキ販売会を通じて優っくり村を多くの方に知って頂き、地域に根付いたデイサービスになれればと思います。

新センター長紹介

世田谷区　デイホーム野沢　　窪田　和樹



28年6月より世田谷区のデイホーム野沢に着任しました、窪田和樹と申します。5月まで渋谷区ひがし健康プラザデイサービスにて責任者をさせていただき様々な経験をさせていただきました。その経験を活かして、世田谷区の地域の皆様・ご利用者様が住み慣れた地域で「笑顔」で過ごせるよう、サービスの提供をさせていただければと思います。
　私の、趣味はサーフィン・ランニングです。フットワークを活かし、デイホーム野沢のスタッフと共に色々な事へチャレンジしていきたいと思います。よろしくお願いします。

渋谷区　ひがし健康プラザ高齢者在宅サービスセンター　下村　教史



平成28年５月より渋谷区のひがし健康プラザ高齢者在宅サービスセンターに着任いたしました下村教史と申します。これまで、中央区にありますマイホームはるみで約1年副責任者として勤務をしておりました。
　今回、渋谷区は、私にとって新天地であり、これからいろいろと勉強をしていかなければならないことが多々ありますが、常にご利用者様が1日楽しく過ごせるようなサービスを提供したいと考えています。
　また、住みやすい地域作りを提供できるようなサービスを構築したいと考えておりますので、今後とも宜しくお願いします。

2016年新卒インタビュー

フォーユーデイサービス淡路　　鈴木つぐみ



フォーユーデイサービス淡路所属の鈴木つぐみです。出身は北海道です。せっかく上京してきたので、いろいろなものを見たり体験したりしようと思っています。犬派です。
　淡路デイは職員さんも利用者さんも私のことをとても気にかけてくれ、励まされながら日々過ごしています。福祉の仕事に関しては知識も技術もまだまだですが、どちらか一方に偏ることのないように勉強していきたいです。
　「介護の仕事をしています」と胸を張って言えるようになることが私の目標です。

段位認定の取り組み　～　アセッサーも段位取得に取り組んでいます～





池尻デイでの取り組み

　事業所ごとにバラバラのものさしで行われていた人材育成を、共通のものさしで評価していく「キャリア段位制度」をいち早く取り入れた奉優会。
　その中で　池尻デイでは25年11月第1号アセッサー26年12月初めて段位取得者を輩出しました。そして引き続き27年に第2号アセッサーが誕生し、現在　池尻には2名のアセッサーがいます。
　この環境を生かし　現在、アセッサーが段位取得に取り組んでいます。アセッサー、被評価者両方を経験することで互いの立場を理解する。それが今後の人材育成に役立つのではないかと思い、日々奮闘しています！

仲町10周年祭







仲町高齢者在宅サービスセンターは、平成18年4月1日より開所して今年の4月で10年を迎えました。仲町デイ10周年を記念して『10周年記念イベント』を開催し、ご利用者の皆様と一緒にお祝いをさせて頂きました。来所記念写真撮影に始まり、職員挨拶・スライドショーで10年の振り返り・職員出し物を行いました。又、開所日の平成18年4月1日の時点からご利用の方には、表彰もさせて頂きました。現在も5名のご利用者様がお変わりなく元気に来所されています。ご来所して頂いているご利用者様に感謝し、これからもより良い仲町高齢者在宅サービスセンターを築いていければと思っています。

中重度ケアの取り組み

等々力の家デイホーム　　鈴木浩二

中重度者ケア体制加算とは、デイサービス利用者様の要介護者の中で、介護３以上の方が３０％以上いらっしゃる場合に算定できる加算です。

介護職員数は規定の人数＋２名・看護職員はサービス時間内で専従で１名は必ず配置し、職員の配置をあつくすることにより、医療ケアが必要な方や認知症の方等、要介護度が高い利用者も安心してデイサービスを利用していただける体制を奉優デイでは整えています。

等々力の家デイホームでも、中重度加算を取得し介護度が高い方でも安心してご利用いただき、楽しんでいただけるプログラム作りを行っています。













【編集後記】

広報委員会ではメンバーが入れ替わり、新チームでの活動がスタートしました。今号では“介護予防・日常生活支援総合事業の取り組み”“認知症カフェの取り組み”“段位認定の取り組み”“中重度ケアの取り組み”他にスタッフの紹介やイベントの様子を掲載いたしましたがいかがでしたでしょうか？

次号では納涼祭や安全運転委員会、地域交流イベントなどについてお知らせする予定です。

今後も奉優会のさまざまな活動についての情報をお届けしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

奉優会 通所事業部 広報委員会